



勤労の獅子

いつでもそばで、ささえる！ つなぐ！ はたらく！

モバイル申請・補足・時間入力 操作マニュアル



マニュアルの見方

●表記のルールについて

マニュアルの表記では、次のようなルールを使用しております。

表記ルール	意 味
→P.xxx	このマニュアル中で関連する情報が説明されているページを示しています。
{ }	{ } で囲んでいる文字は、画面名やウィンドウ名を示しています。 例 会社情報登録画面：{会社情報登録}
[]	[] で囲んでいる文字は、項目名やタブの名前を示しています。 例 社員コード：[社員コード]
< >	< > で囲んでいる文字は、ボタン名やリンク名を示しています。 例 登録ボタン：<登録>
[]	[] で囲んでいる文字は、項目の入力規則を示しています。※ 例 半角数字10桁：[半角数字10桁]
()	() で囲んでいる内容は補足を示しています。

※入力規則の記載にかかわらず、全項目において以下の記号は入力することができません。

[!¥"#\$%&¥'()*+,-/;:=?@^_{}|}~]



1. 補足・時間入力

スマートフォンを利用して、
勤怠の申請を行う場合、入力に
ついてのルールを説明します。

1-1. 2つの時間入力モードについて → 4 P

1-2. 入力チェックモードについて → 5 P
(Android と iPhone で時間入力する場合)

1-3. 入力制限モードについて → 9 P
(iPhone のみで時間入力する場合)



1 - 1 2つの時間入力モードについて

《概要》

勤労の獅子のモバイル画面では、時間の入力モードが以下の2つあります。

1. 入力チェックモード
2. 入力制限モード

1つはAndroidとiPhone両方で利用できる入力チェックモードで、もう1つはiPhone専用に入力制限モードがあります。基本的な機能は変わりありません。

入力チェックモードは、入力内容が正しいかチェックを実施し、問題があった場合はエラーメッセージを表示して再入力を促します。

入力制限モードはiPhone専用で不要なキーボード入力が出来なくなるモードです。また、キーボードの仕様でAndroidでは正しく入力できません。

これら2つの入力モードについて、詳細をご説明いたします。

モバイル機能を利用されている法人様ごとに、どちらかの設定が行われております。どちらのモードかわからない場合は、保守窓口までご連絡下さい。



1-2 入力チェックモードについて

《操作概要》

Android と iPhone のモバイル画面において、時間入力を行う場合に利用するモードです。入力を行い、入力内容に問題があった場合、エラーチェックが実施され、入力項目の下部にエラーメッセージが表示されます。

●操作方法

〔例：モバイル勤怠申請〕

・時間、時刻入力項目について

入力は**時間や数字の場合は半角**で行います。**文字を入力する場合は全角、半角のどちらでも入力可能**です。

時間や時刻の項目は未入力の場合は「__:__」や「__.__」などで表示されます。**時間や時刻の入力は：(コロン) や.(ドット) を入力する必要がありません。**

入力、修正された文字は青文字で表示されます。

図 1. 未入力の時刻や修正を行った時刻入力項目

時刻の場合は 4 桁、時間入力の場合は 4 桁、または 5 桁の数値を入力後、**別の入力項目やボタンをクリックしたときに、Android の場合は自動でコロンやドットが追加されます。iPhone の場合は、時間を入力すると自動でコロンやドットがすぐに追加されます。**また、同じタイミングで入力内容のチェックが行われます。エラーが発生したときは、入力内容を訂正します。

このエラーメッセージはあくまで文字の入力に対して行われるエラーチェックで、勤怠計算等に関わるエラーは別途、申請や、再計算後、軽エラーや重エラーで表示されます。



図 2. エラーメッセージの表示

《注意事項》

半角項目への入力時に全角で入力しようとした場合は、入力が受け付けられてしまいますのでご注意ください。半角数値の入力項目で全角数値を入力してしまった場合は、エラーチェックでエラーとなります。

コロンやドットは入力を行っても、行わなくても、どちらでも問題ありません。

●入力補助機能について

この入力チェックモードでは、入力内容を一部省略して入力できる便利な補助機能を用意しています。

はじめに、**Android の場合**のコロンやドットの自動入力機能です。

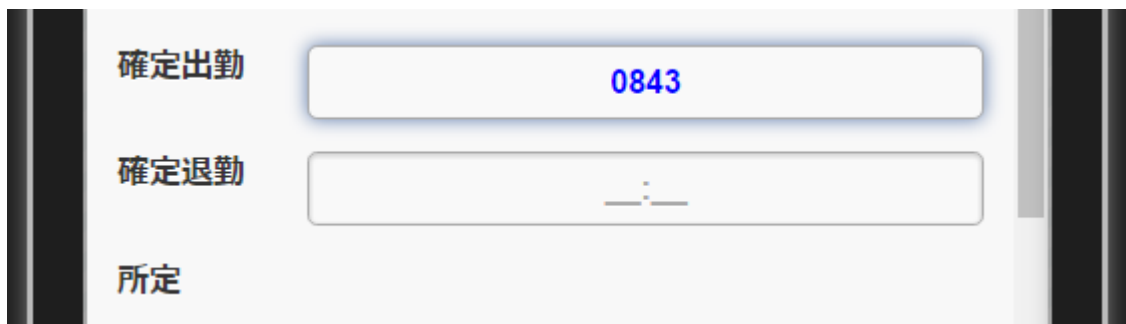


図 3. 時刻を : (コロン) なしで入力

図 3 の様に「確定出勤」へ時刻の午前 8 時 43 分を 4 桁の数値「0843」と入力します。

「確定退勤」を続けて入力するために、「確定退勤」をクリックしてフォーカスを変えると・・・。

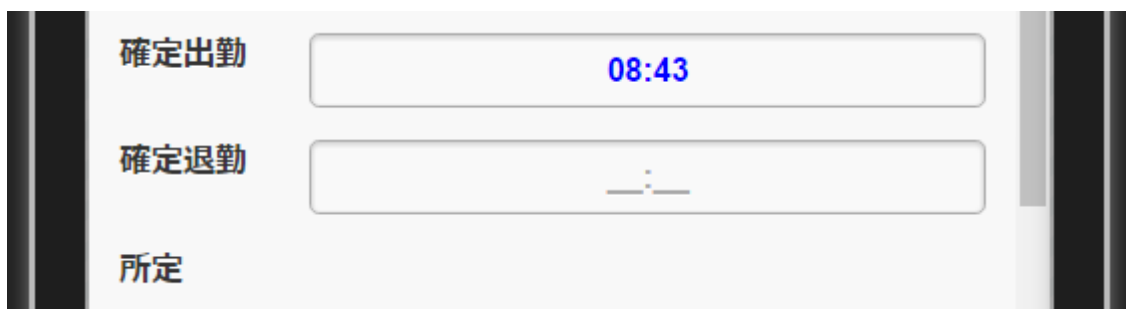


図 4. 自動で : (コロン) が入力された

「08」と「43」の間に、自動でコロンが設定されます。

iPhone の場合は、下記図 5 の「08」まで入力したときに**自動でコロンが設定**されます。

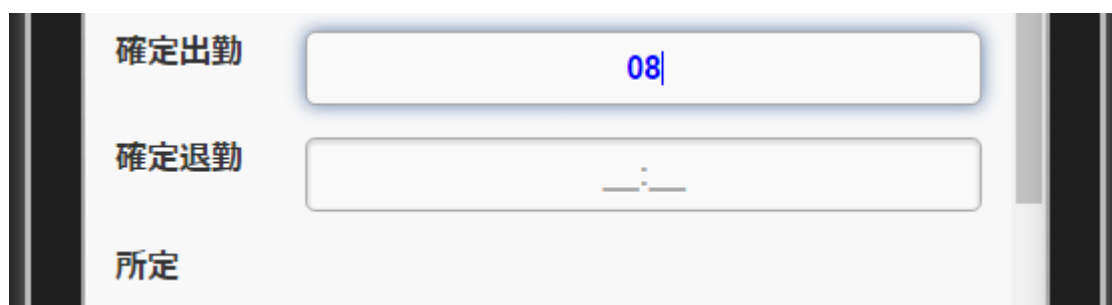


図 5. 時間で 08 まで入力

図 5 入力直後に、図 6 の様に自動でコロンが付きます。

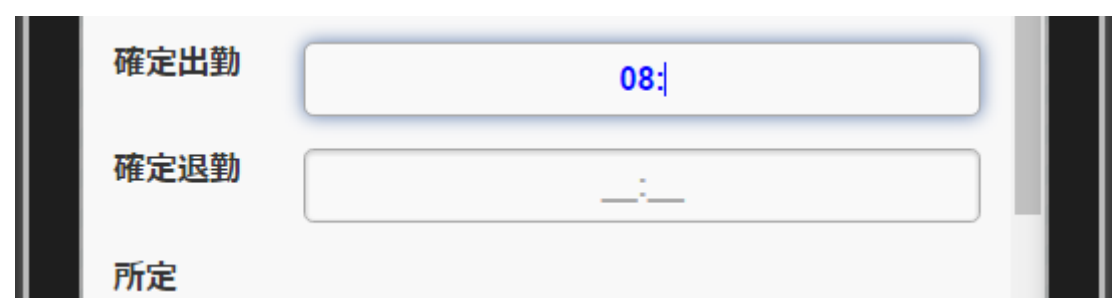


図 6. 自動でコロンが入力されます

その為、基本的に、Android、iPhone 共に、時間や時刻を入力する場合は数字の桁数のみ注意して頂ければ、コロンやドットは自動でシステムが追加します。

また、**自動で分を入力する機能**もあります。時間や時刻の時間を入力後、分を入力しない場合、分には自動で 00 分となります。

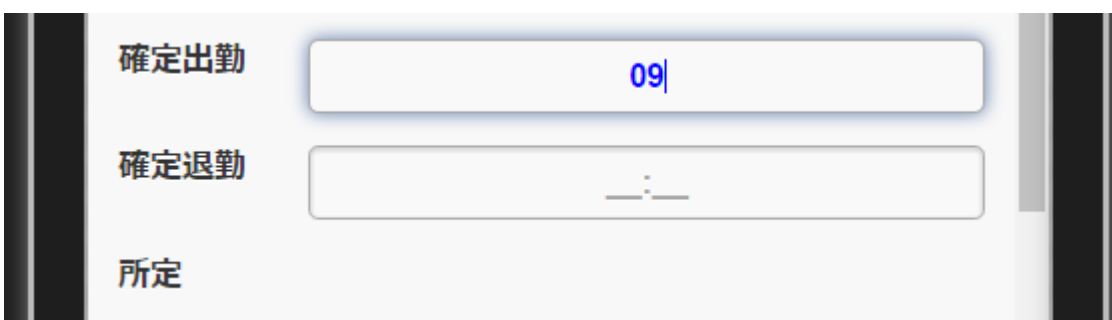


図 7. 時間や時刻の時間のみを入力

午前 9 時ちょうどを入力したい場合、図 7 の様に、時間の「09」のみを入力します。午前の時間など 2 桁でない場合は、頭に「0」を付けて 2 桁にしてください。

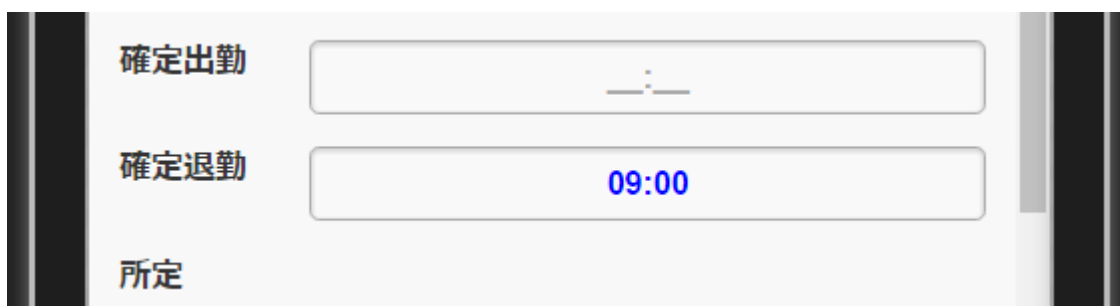


図 8. 時間や時刻の時間のみを入力後、フォーカスを変えると分が自動で設定される

その後、別の項目を入力しようとする、コロンと共に自動で分の「00」が設定されます。

同様に、午前 9 時 2 0 分と入力したい場合、時間入力後、分の入力時に 1 0 の位の「2」のみを入力します。

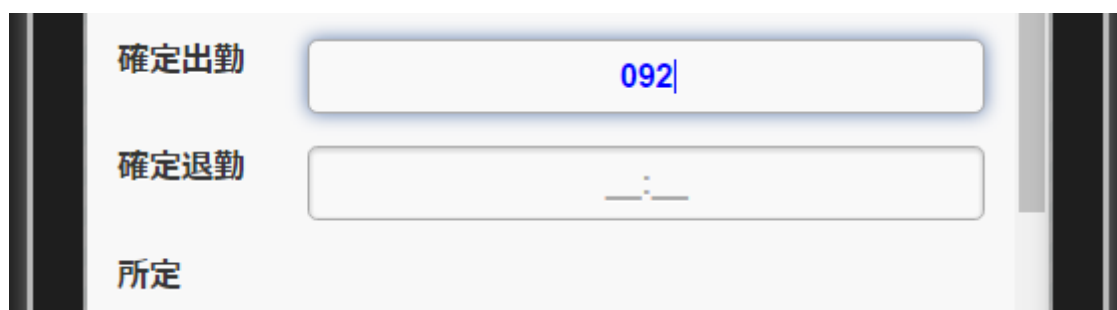


図 9. 分を 1 0 の位まで入力

図 9 の様に、時間を「09」で 2 桁入力。分を 1 0 の位「2」まで入力し、フォーカスを変えると・・・

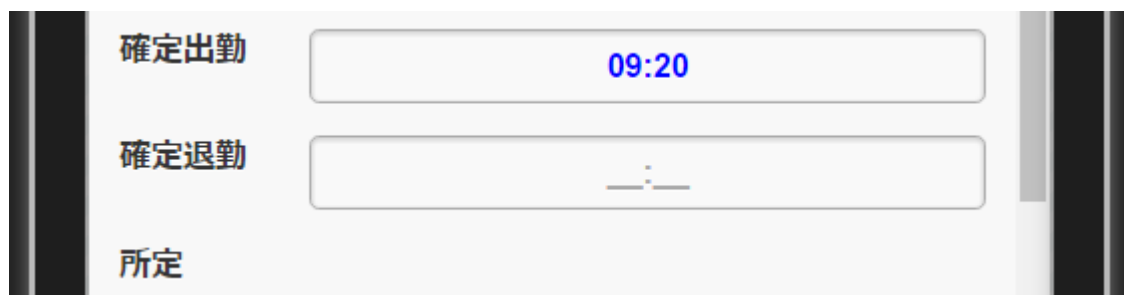


図 1 0. フォーカスを変えるとコロンと分の 1 の位が設定される

自動で、1 の位に「0」が設定されます。このときにコロンも自動で付きます。

《注意事項》

時間や時刻は基本的に半角数値で入力して下さい。また、桁数を見てコロンやドットを付与していますので、入力時の桁数に注意して下さい。4 桁の場合は時間 2 桁、分 2 桁になりますが、5 桁の場合は、時間 3 桁、分 2 桁になります。



1 - 3 入力制限モードについて

《操作概要》

iPhone 専用の機能となっており、キーボード入力時に、たとえば、時刻など半角数値入力を行わなければならない項目に対して、半角数値以外はキーボードの入力を受け付けなくするモードです。主に、時刻や時間入力項目に入力制限が自動でかかります。: (コロン) や. (ドット) は予め表示されており、入力する必要はありません。また、この機能は基本的に Android では利用できません。

●操作方法

〔例：モバイル勤怠申請〕

・時間、時刻入力項目について

入力は**時間や数字の場合は半角数値**しか入力を受け付けません。**文字を入力する場合は全角、半角のどちらでも入力可能**です。

その為、半角数値の入力項目においては、半角数値以外を入力を行っても、キーボードからの入力
がキャンセルされ、入力項目にも表示されません。

入力、修正された文字は青文字で表示されます。

図 1. 時刻や時間ははじめからコロンやドットが表示されている

入力を行っても、図 2 の様に : (コロン) や. (ドット) は消えずに、入力中もそのまま表示されます。ここで全角文字や、半角英字を入力しても、このままです。

図 2. 入力中もコロンやドットは消えない

入力項目が自動で入力制限を実施しているため、文字入力についてのエラーチェックは実施され

ません。勤怠計算等に関わるエラーは、申請や、再計算後、軽エラーや重エラーで表示されます。

《注意事項》

入力ができないときは、全角半角を再度確認後、入力を行ってみて下さい。コロンやドットの入力も制限されていますので、数値入力項目では入力することはできません。

入力内容が正しくない場合、例えば入力桁を全て入力していない場合は、入力内容がキャンセルされ、未入力の状態になりますのでご注意ください。